

## タイル・石張り用1液型変成シリコーンエポキシ樹脂系接着剤



### ボンド エフレックス タイルワン®



- JIS A 5548 (セラミックタイル張り内装用有機系接着剤タイプI) 適合
- JIS A 5557 (外装タイル張り用有機系接着剤) 適合



「ボンド エフレックス タイルワン」は、セラミックタイルをセメント系下地に接着するための環境対応型1液湿気硬化型弾力性接着剤です。JIS A 5548 (セラミックタイル張り内装用有機系接着剤タイプI) およびJIS A 5557 (外装タイル張り用有機系接着剤) 適合品であり、作業性能にも優れています。

JAIA-401340 4VOC基準適合

### ■用途

- 内外壁タイルの接着
  - 石材の接着
  - 各種内外壁パネルの接着
- ※非多孔質(金属など)同士の接着には使用しないでください。  
※床タイルの施工には使用できません。

### ■特長

- 1液型であるため、計量・混合の手間が要らず、より高い安全性が期待できます。
- コテ切れが良く、塗布作業性が良好です。
- 弾力性型であるため、躯体の変形(振動、温度差による膨張・収縮など)に追従することができ、外部応力の緩衝効果に優れます。
- 環境、健康に優しい環境対応型接着剤です。
- 耐水、耐熱性などの耐久接着性に優れ、JIS A 5557 (外装タイル張り用有機系接着剤) 適合品です。

### ■性状

項目	目	ボンド エフレックス タイルワン
主成分		変成シリコーン・エポキシ樹脂
外観		着色ペースト状
粘度		500~1000Pa·s (23°C)
比重		1.48
張付け可能時間		約30分(夏期) 約60分(冬期)

※数値は規格値ではありません。

### ■使用方法

1. 下地の凹凸、モルタルの浮きなどは予め修正してください。汚れは取り除き、型枠離型剤、レイタンスはディスクサンダーで処理してください。湿った状態の下地は充分乾燥(含水率: 8%以下)させてください。
2. フィルムパックの端部をはさみなどで切り取り、開封してください。  
必要量を手で絞るかコテでしごいて板の上に取り出してください。
3. 下地にコテで押さえつけるように塗りつけ(厚さ約3mm)、クシ目ゴテでクシ目を立ててください(角度約60度)。※標準使用量: 1.5~3.5kg/m<sup>2</sup> ※1回当たりの塗布面積の目安: 約1~2m<sup>2</sup>
4. 接着剤の塗布後、直ちに目地の通りを見ながらタイルをはり始めてください。  
タイルを充分に押さえつけて圧着してください。2~3m<sup>2</sup>毎に一度タイルを剥がし、タイル裏面に接着剤が接着率60%以上で全面に均等に接着していることを確認してください。  
※目地詰めは、施工完了後最低1日養生し、接着剤が硬化した後に行ってください。  
冬期(低温時)は硬化が遅くなりますので、硬化状態を確認した上で目地詰めを行ってください。  
※重いタイル、大きいタイルは予めタイルのズレを確認してください。  
※常時水のかかる場所や背面水の影響を受けやすい下地や箇所(コンクリートブロック下地等)へのタイル張りは行わないでください。  
※斜壁や水平面へのタイル張りは行わないでください。  
※石材の種類や厚みおよび使用条件によっては、汚染を発生することがありますので予め確認してください。  
※屋内の施工では、施工後換気を充分に行ってください。換気が不十分な場合は臭いが残存し続ける場合がありますのでご注意ください。

■技術データ

1. JIS A 5557(外装タイル張り用有機系接着剤)に基づく品質試験

項目	引張接着強さ				試験環境
	接着強さ[N/mm <sup>2</sup> ]		凝集破壊率[%]		
	測定値	基準	測定値	基準	
標準	1.11	0.60以上	100	75以上	標準状態
低温硬化	0.96	0.40以上	100	50以上	標準状態
アルカリ温水	1.28	0.40以上	100	50以上	標準状態
凍結融解処理	1.05	0.40以上	100	50以上	標準状態
熱劣化	2.02	0.40以上	100	50以上	標準状態

※項目：標準養生/23±2℃、(50±10)% 28日間  
 低温硬化/5±2℃ 28日間  
 アルカリ温水/標準養生後、60±2℃水酸化カルシウム飽和水溶液中 7日間  
 凍結融解処理/標準養生後、15～25℃清水中約24時間浸せきした後、-20±3℃気中2時間→20±3℃水中1時間を1サイクルとして200サイクル  
 熱劣化/標準養生後、80±2℃気中 14日間  
 ※試験環境：標準状態/23±2℃、(50±10)%  
 ※引張速度：3mm/min

項目	皮膜物性				試験環境
	引張強さ[N/mm <sup>2</sup> ]		伸び[%]		
	測定値	基準	測定値	基準	
引張性能	0.90	0.6以上	104	35以上	標準状態
温度依存性(80℃)	1.04	0.6以上	82	35以上	80±2℃
温度依存性(-20℃)	2.06	0.6以上	160	35以上	-20±2℃
熱劣化	1.06	0.4以上	99	25以上	標準状態
アルカリ温水	1.07	0.4以上	75	25以上	標準状態

※試験片の形状：JIS K 6251に規定するダンベル5号  
 ※項目：引張性能/23±2℃、(50±10)% 28日間  
 ：温度依存性(80℃)/標準養生  
 ：温度依存性(-20℃)/標準養生  
 ：熱劣化/標準養生後、80±2℃気中 14日間  
 ：アルカリ温水/標準養生後、60℃水酸化カルシウム飽和水溶液中 7日間  
 ※試験環境：標準状態/23±2℃、(50±10)%  
 ※引張速度：100mm/min

2. JIS A5548(セラミックタイル張り内装用有機系接着剤)のタイプIに基づく試験

項目	接着強さ	判定基準
引張接着強さ(N/mm <sup>2</sup> )		
標準	1.16	0.60以上
温水	0.99	0.30以上
熱劣化	1.83	0.30以上
低温硬化	0.98	0.30以上
アルカリ水中	1.15	0.30以上

標準養生：23±2℃、(50±10)% 7日  
 温水：5±2℃ 7日→50±2℃温水中 24時間  
 熱劣化：23±2℃、(50±10)% 7日→60±2℃ 28日  
 低温硬化：5±2℃ 35日  
 アルカリ水中：23±2℃、(50±10)% 7日→水酸化カルシウム飽和溶液中23±2℃ 48時間

3. 各種被着体に対する接着性

被着体(VSモルタル)	接着強さ		汚染の有無
	接着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	破壊モード	
黒御影石	1.3	C	なし
ピアンコカラーラ	1.3	C	なし
磁器質タイル	1.3	C	—
陶器質タイル	1.3	C	なし
パーティクルボード	1.3	C	—
スタイロフォーム	0.1	G	—

接着物を23±2℃、(50±10)%で28日間養生後試験  
 接着剤厚さ：5mm  
 G：被着体の材質破壊  
 C：接着剤の凝集破壊  
 \*石材の種類や厚み及び使用条件によっては、汚染を発生することがありますので予め確認してください。

■梱包容量

●ボンド エフレックス タイルワン：2kgフィルムパック…9本入り／1ケース

■色調

ダークグレー、グレー、ライトグレー、ブラック、ホワイト、ベージュ

■注意事項

健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

本品は皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱ってください。

- 所定の用途以外には使用しない。●作業場所は十分に換気する。●取扱い中は皮フに触れないように注意し、保護具を着用する。●取扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。●作業衣などに付着した場合は、すみやかにその汚れをよく落とす。●皮フに付着した場合にはすみやかにふき取り、石ケンと水でよく洗い落とす。痛みや外観に変化がある場合には医師の診察を受ける。●蒸気などを吸い気分が悪くなった場合は、空気清浄な場所で安静にする。必要に応じて医師の診察を受ける。●眼に入った場合は多量の水で洗い、必要に応じて医師の診察を受ける。●保管条件：5～35℃。開封後はすみやかに使いきる。●廃棄は法令に従うこと。●湿気厳禁。

※より詳細な情報はSDSをお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願います。たします。(記載の性状等は2020年5月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa·s、1kgf·cm=9.8×10<sup>-2</sup>J、1MPa=1N/mm<sup>2</sup>です。1N/mm<sup>2</sup>は約10.2kgf/cm<sup>2</sup>に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

**コニシ株式会社** <http://www.bond.co.jp/>

大阪本社 / 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1 TEL06(6228)2961  
 関東支社 / 〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀5-3-35 TEL048(637)9950

名古屋支店 TEL052(217)8624	仙台営業所 TEL022(342)1393	千葉営業所 TEL043(305)5970	姫路営業所 TEL079(235)1021
福岡支店 TEL092(551)1764	新潟営業所 TEL025(367)5050	静岡営業所 TEL054(654)2552	高松営業所 TEL087(835)2020
横浜支店 TEL045(514)2450	前橋営業所 TEL027(289)8313	金沢営業所 TEL076(223)1565	広島営業所 TEL082(208)1201
札幌支店 TEL011(731)0351	栃木営業所 TEL0285(43)1511	滋賀営業所 TEL0748(70)5577	沖縄営業所 TEL098(884)7521